

性別変更手術のための日帰り・入院預かり金について

当院では性別変更手術を受ける患者様には、下記の預かり金をいただいております。

手術名称	預り金（税別）
乳房切除術	610,000 円
尿道延長術	700,000 円
子宮卵巣摘出術（腹腔鏡下）	1,020,000 円
子宮卵巣摘出術（開腹術）	880,000 円
子宮卵巣摘出術（腹腔鏡下）+乳房切除術	1,240,000 円
子宮卵巣摘出術（開腹術）+乳房切除術	1,100,000 円
陰茎形成術（遊離皮弁術）	2,030,000 円
陰茎形成術（動脈皮弁術）	1,400,000 円
造脛術(腹腔鏡下/大腸による)・精巣摘出術・陰茎切断手術・会陰形成手術	1,550,000 円
造脛術(皮弁による)・精巣摘出術・陰茎切断手術・会陰形成手術	1,720,000 円
精巣摘出術	210,000 円
乳輪乳頭縮小術（日帰りの場合）	180,000 円
乳輪乳頭縮小術（一泊二日入院）	280,000 円

- ・預かり金は、日帰り手術に関しては、再診料、手術・麻酔料金、薬剤・材料代等が含まれ、入院手術に関しては、入院基本料、手術・麻酔料金、薬剤・材料代、検査代、個室料金、食事代が含まれています。
- ・預かり金は日帰り・入院費用総額の概算であり、実際の日帰り・入院費用ではありません。
- ・預かり金の入金は予定手術日の1ヶ月前までに所定の方法で納入してください。
- ・入金を確認できない場合には、患者様が指定した連絡先に確認いたします。
- ・入金を確認し次第、預かり書を郵送いたします。
- ・入金の確認がとれない場合は手術予定をキャンセルいたします。その際のキャンセル料は発生いたしません。
- ・患者様の都合にて手術をキャンセルされる場合、少なくとも1ヵ月前までには担当看護師へ連絡するようお願いいたします。その際のキャンセル料は頂いておりません。
 ※何らかの理由で手術予定日1週間前等に手術キャンセルを希望される場合は、平日は担当看護師へ、休日は入院予定病棟の看護師へ連絡するようお願いいたします。
 ※入金確認後、手術をキャンセルされた場合、請求書を受領した日から起算して1ヵ月以内（請求書等に不備があった場合、補正に要した日数は当該期間に含まない）に指定の口座へ振り込みいたします。

- ・入院後、患者様の都合（体調不良も含む）にて手術をキャンセルして退院する場合は、入院中に要した実費（入院基本料、個室料金、食事代等）を徴収いたします。
- ・実際の日帰り・入院費用で、何らかの理由によって、預り金以上の費用が生じた場合には、その超過分の費用を請求いたします。
- ・超過分の費用が指定された期日までに納入されない場合には、その後の自費負担分の診療行為は納入が確認されるまでは、行いません。ただし、合併症や身体に大きな影響のある場合はこの限りではありません。
- ・実際の費用が預かり金より少ない等の場合には、請求書を受領した日から起算して1ヵ月以内（請求書等に不備があった場合、補正に要した日数は当該期間に含まない）に指定の口座へ振り込みいたします。